

平成31年2月実施 議会報告会・意見交換会まとめ

日時:平成31年2月8日
場所:山北地区

項目	所管委員会等	参加者意見	当日の答弁
道路関係 スマート インター	総務環境 常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> スマート I C 開通後の町の将来は。 	<ul style="list-style-type: none"> 小山町との連携をもっと考える必要がある。大規模工業団地（内陸フロンティア計画）を開発している。働き手が3,000人ほど必要という状況で就業先としても重要である。
交通関係	総務環境 常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> ICカードが使えるようになって、国府津から先、またぎの問題が解消されない限りあまり意味がない。切符の方が安い場合もある。 	<ul style="list-style-type: none"> JR東日本とJR東海のシステムサーバー移行の問題もあり、すぐの解決は難しいが継続的に議員連盟を通して働きかけていく。
交通関係	総務環境 常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> 免許証返納がいよいよ近づいてきた。町内公共交通機関の整備は喫緊の課題ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 町には町内循環バス、共和の福祉バス、スクールバス、社協のおでかけ号などがある。今後も、公共交通機関の整備は総務環境常任委員会で積極的に進めていく。
交通関係	総務環境 常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> J R 東海の I C カード利用は一步前進だが、住み易い町にするためにも増便を図る必要がある。（開成町は急行が止まる） 	<ul style="list-style-type: none">
鳥獣被害	総務環境 常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> 山北町は資源が溢れているが、上手に使われていない。山梨県では、シカ肉カレーやシカ肉の竜田揚げとして好評を得ているメニューもある。山北町でもメニューとして取り上げるべきではないか。 	<ul style="list-style-type: none">
鳥獣被害	総務環境 常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> 野生鳥獣の駆除について、銃だけではなく罠での捕獲をもっと進めるよう努めるべきではないか。 	<ul style="list-style-type: none">

平成31年2月実施 議会報告会・意見交換会まとめ

日時:平成31年2月8日
場所:山北地区

項目	所管委員会等	参加者意見	当日の答弁
鳥獣被害	総務環境 常任委員会	猟友会員は高齢化が進んでいる。今後山林を歩き駆除した鳥獣を運ぶのは大変な事である。高齢化対策を考えるべきだと思う。	・
農林業関係	総務環境 常任委員会	・ 山北町は森林面積92%の町である。もっと山の活用を考えるべきと考え、漆を植えビジネスにつなげる事を提案したが、町も議会も反応が薄い。	・
農林業関係	総務環境 常任委員会	・ 丹沢湖ビジターセンター周辺を歩いていると、桑の実が沢山なつたまま全く利用されていない。長野県ではジャムとして利用され好評を得ている。山北町は宝の山である。中腹以上にブナ、クリ、ナラ等の広葉樹を植えれば、鳥獣被害軽減にも役立ち、山の資源のプラスにも繋がると思う。	・
農林業関係	総務環境 常任委員会	・ 松田町は、農業に力を入れている。山北は若手の農家が少ないのが現状だと思う。専門家のネットワークを使って、外部から専門家等を招き入れ、民間主導で進むよう、農業の活性化に努めるべきではないか。	・
公共施設関係	総務環境 常任委員会	・ 山北体育館の取り壊し後の跡地利用について、その後、自治会や町民からの要望を吸い上げることをしていない。どうなるのか。	・ 山北産木材を使った武道場計画もあるようだが、もっと町民と意見交換する場を作っていくように議会からも行政に働きかけたい。
公共施設関係	総務環境 常任委員会	・ 山北体育館跡地は何かを建てるのではなく、更地にし駐車場としても活用できるのではないか。	・

平成31年2月実施 議会報告会・意見交換会まとめ

日時:平成31年2月8日
場所:山北地区

項目	所管委員会等	参加者意見	当日の答弁
公共施設関係 体育館	総務環境 常任委員会	・ 体育館の跡地利用はどうなっているのか。跡地の利用計画が有るから壊すのではないのか。	・ 今の時点では、町は跡地の計画について明確にしていない。
人口対策関係	総務環境 常任委員会	・ 人口増加を図る政策として、大和市の例、空き家・転入対策、新たな認知症対策の保険制度が参考になるのではないか。	・ TVで放映していたと思うが持ち帰って調査する
その他 ・ 町財政	総務環境 常任委員会	・ 人口減少の中、高齢者福祉や子育てへの予算が増えている。新しい政策への予算等は厳しい。町の財政は今後もっと厳しくなるのではないか。	・ 30年度の一般会計の歳入額約48億のうち、自主財源53%、依存財源47%。 現在町が進めている定住対策、企業誘致等のまちづくり事業が人口増に繋がると期待している。
その他 ・ 合併	総務環境 常任委員会	・ 南足柄、小田原市の合併問題は消えたが、上郡の合併や広域の動きはどうか	・ 合併問題については現時点では議員個人の考え、議論の状況だが、消防をはじめ、ゴミ、医療介護等の広域連携を進めている。
その他 ・ ゴミ	総務環境 常任委員会	・ ゴミ処理の広域問題はどうか	・ 上郡5町は西部・東部各2つの清掃組合で実施している。さらに南足柄市は単独で実施している。延命を図りながら現在は、1市5町で広域について協議を進めている。
その他 自治会	総務環境 常任委員会	・ 自治会長の引き受け手がいなく、自治会の仕事が煩わしくて自治会を抜けていく人や、加入しない人が多くなって活動に支障がある。(道祖神祭のような文化の伝承も難しくなっている)	・ 自治会の合併は考えられないか。自治会で協議していくことが必要ではないか。

平成31年2月実施 議会報告会・意見交換会まとめ

日時:平成31年2月8日
場所:山北地区

項目	所管委員会等	参加者意見	当日の答弁
その他 自治会	総務環境 常任委員会	・ 駅前通りに空き家が増えている。シャッターが壊れた様な店舗もある。利用方法や解決策はないか。	・ 農業や林業等の体験型修学旅行生を対象とした、宿泊施設として活用するという事も先進事例がある。考えてみる必要がある。(大井町にこの考えを仕掛けた人がいる)
その他 つぶらの公園	総務環境 常任委員会	県営つぶらの公園はもっと楽しめる公園にし、リピーターを増やすことが町の活性化に繋がるのでは。	県の緊急財政対策のなか、開園時は最小限の施設となった。
幼児・子供関係	福祉教育 常任委員会	・ 小中学校教室にはエアコンは設置されたのか。	・ 本年度予算で小中学校の普通教室には全てエアコンが設置された。
高齢者関係	福祉教育 常任委員会	・ 神奈川県では未病をキーワードに、近隣では大井町を中心に施策を進めているが、都心から企業を誘致するのではなく、もっと現実に即した対応と活動をすべきではないか。	・
その他 議員定数	委員会以外	・ 定数を決める判断基準として1,000人に1人というベースがあるのか。清水、三保、共和、山北、岸、向原の各地区を選挙区として山北全体の定数を考えたらどうか。	・ 人口1,000人に対して定数が決まることは無い。

平成31年2月実施 議会報告会・意見交換会まとめ

日時:平成31年2月8日
場所:山北地区

項目	所管委員会等	参加者意見	当日の答弁
その他 自治体形成 地域コミュニティ	委員会以外	<ul style="list-style-type: none"> 自治会活動を経験した上で、町内をみると特に山北地区は地域コミュニティが不足している。人との繋がりや住民の意識が低い。そうした結果が今日の議会報告会参加者数に表れている。 	<ul style="list-style-type: none"> 山北には6人も議員がいる。住民や自治会と議員がもっと積極的に関わることで問題提起やコミュニティ形成も生まれることもある。議員をもっと使ってほしい。
その他 自治体形成 地域コミュニティ	委員会以外	<ul style="list-style-type: none"> 適正な自治会の再編成が必要ではないか。現在18自治会→10自治会くらいにしてもいい。 	<ul style="list-style-type: none"> 三保では次年度から2つの自治会が1つに統合する。清水でもそうした動きがある。まずは地域で必要可否の声をまとめ、地域全体として行政に投げかけていくことも必要である。
その他 自治体形成 地域コミュニティ	委員会以外	<ul style="list-style-type: none"> 役場は、防災リーダーを作りたいと言われるが現状では役場の職員任せである。これだといざという時に地域における自主防災が機能しなくなるのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 防災訓練は各自治会で行うべきだが、防災リーダーなどは役場の職員が主導となるのは否めない。もっと積極的に職員と住民が関わり、防災意識を高めていくことも必要である。